

# CASBEE<sup>®</sup>神戸ver.2

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.2

{使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.2/CASBEE-BD\_NC\_2014(3.1)}

| 1-1 建物概要 |                       | 1-2 外観 |            |
|----------|-----------------------|--------|------------|
| 建物名称     | 航空機動隊格納庫新築工事          | 階数     | 地上2F       |
| 建設地      | 兵庫県神戸市中央区神戸空港8-12     | 構造     | S造         |
| 用途地域     | 準工業地域、指定なし            | 平均居住人員 | 16人        |
| 地域区分     | 6地域                   | 年間使用時間 | 8,760時間/年  |
| 建物用途     | 事務所、工場                | 評価の段階  | 実施設計段階評価   |
| 竣工年      | 2018年1月 予定            | 評価の実施日 | 2017年6月7日  |
| 敷地面積     | 17,027 m <sup>2</sup> | 作成者    | 総企画設計 西村博光 |
| 建築面積     | 1,862 m <sup>2</sup>  | 確認日    |            |
| 延床面積     | 2,439 m <sup>2</sup>  | 確認者    |            |



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**= BEE0.6**

★: S★★★★★ A:★★★★★ B+:★★★★ B:★★★ C

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

|          |      |
|----------|------|
| ①参照値     | 100% |
| ②建築物の取組み | 79%  |
| ③上記+②以外の | 79%  |
| ④上記+     | 79%  |

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安を示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能  
Q3 室外環境(敷地内)  
LR1 エネルギー  
LR2 資源・マテリアル  
LR3 敷地外環境

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.1

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.5

機能性 耐用性 対応性

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.1

生物環境 まちなみ 地域性・

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.2

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

水資源 非再生材料の 汚染物質

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

地球温暖化 地域環境 周辺環境

| 3 CASBEE神戸の重要項目                              |   |   |
|--|---|---|
| <b>バリアフリー計画</b><br>Q-2/1.1.3 バリアフリー計画<br>0.0 | <b>建築物の耐震性等</b><br>Q-2/2.1 耐震・免震<br>3.0<br>Q-2/2.4 信頼性<br>2.6 | <b>まちなみ・景観への配慮</b><br>Q-3/2. まちなみ・景観への配慮<br>1.0 |
| <b>配慮の概要</b><br>異なる沈下にも対応できるように、ジャッキアップ機構を設置 | <b>配慮の概要</b><br>道路面及び、駐車場部に緑地を設ける                             |   |
| <b>その他の配慮事項</b>                              |   |   |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される